杉並区立学童クラブ及び放課後等居場所事業おやつ提供業務公募型プロポーザル選定結果

1　件名　　杉並区立学童クラブ及び放課後等居場所事業おやつ提供業務公募型プロポーザル

2　選定事業者　　たびスル株式会社
東京都世田谷区大原１-13-10

3　選定経過

令和８年　７月30日	選定委員会設置、第１回選定委員会開催（公募要領の決定、評価基準の決定）
８月５日	公募開始
８月25日	第２回選定委員会開催（第一次審査評価表の決定）
９月10日	公募締切（３事業者応募）
９月15日～25日	第３回選定委員会開催（第一次審査）
10月２日	第４回選定委員会開催（第一次審査通過事業者の決定、第二次審査評価表の決定）
10月24日	第５回選定委員会開催（第二次審査、受託者候補者の選定）

4　選定理由

選定委員会において、公募要領及び評価基準を定め、応募があった３事業者について第一次審査（書類審査）を行い、いずれも配点合計の６割以上を取得したことから、３事業者を対象に第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング審査）を実施した。その結果、第一次審査点及び第二次審査点の総合計が６割以上で、かつ最上位の事業者であったため。

5　選定委員

職　名　等	氏　名
立正大学社会福祉学部子ども教育福祉学科准教授	藤高　直之（会長）
区立小学校保護者	荒巻　真梨子
区立小学校保護者	林　いづみ
区立学童クラブ保護者	楠田　あゆ美
区立学童クラブ保護者	田中　佑子
子ども家庭部長	松沢　智
杉並保健所生活衛生課長	矢野　亜希子
子ども家庭部　学童クラブ整備担当課長	千葉　俊明
子ども家庭部　児童青少年課児童館運営係長	大塚　明日香

6　審査結果

評価項目				配点	評価点		
					A事業者	B事業者	C事業者
第一次審査（書類審査）	経営状況等	1	財務状況	36	16	30	30
		2	業務実績	36	30	31	27
		3	区内事業者点	36	0	0	0
	社会的責任	4	社会的責任	36	21	21	25
	業務理解・取組姿勢	5	業務理解・取組姿勢 【おやつ提供の意義】	36	27	30	28
		6	業務理解・取組姿勢 【子どもにとってのおやつの考え方】	36	28	26	27
		7	業務理解・取組姿勢 【学童クラブ及び放課後等居場所事業の負担軽減に向けた工夫】	36	19	30	21
	業務の実施体制	8	業務の実施体制 【品質管理能力】	36	27	28	28
		9	業務の実施体制 【配送力】	36	27	26	27
		10	業務の実施体制 【商品・原材料等の管理】	36	29	27	28
	アレルギー対応	11	アレルギー対応 【アレルゲンへの対応方法】	108	72	87	72
		12	アレルギー対応 【追加対応可能なアレルゲン】	36	26	29	18
	おやつの内容・献立	13	おやつの内容・献立 【おやつの魅力】	72	50	56	40
		14	おやつの内容・献立 【放課後等居場所事業のための工夫】	36	25	29	25
		15	おやつの内容・献立 【献立の構成力】	72	54	46	48
		16	おやつの内容・献立 【特別メニュー】	72	40	52	56
		17	おやつの内容・献立 【現場負担への配慮（梱包・包装）】	36	26	31	17
		18	おやつの内容・献立 【柔軟性（子どもの意見の反映）】	36	23	26	16
	危機管理体制	19	危機管理体制 【欠品・配送遅延等への対応】	36	29	29	19
		20	危機管理体制 【食品事故発生時の対応】	36	25	28	21
	提案の独自性	21	提案の独自性	36	28	28	30
	価格・内容の妥当性	22	価格・内容の妥当性	36	28	32	18
	第一次審査 評価点			972	650	722	621
	平均点（第一次評価点合計/9（委員数））【第一次審査点】(a)			108	72.2	80.2	69.0
	第一次審査点(a)／配点合計			100.0%	66.9%	74.3%	63.9%
第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング審査）	業務理解・取組姿勢	1	現場職員の負担軽減、安全管理及びアレルギー対応に配慮した業務運営の考え方は適切か	36	26	30	23
		2	子どもの健全な成長や居場所づくりの視点を踏まえたおやつ提供の考え方は適切か	36	27	30	23
	業務の実施体制	3	商品の調達から納品までの衛生・品質管理体制は具体的かつ実効性のあるものか	36	24	29	23
		4	利用児童数や対象施設数の増加に対応できる供給及び配送体制は十分か	36	23	27	25
	アレルギー対応	5	アレルギー対応品の誤配防止に向けた管理体制は具体的かつ実効性のあるものか	36	28	27	27
		6	アレルギー対応品の誤納品等の事故発生時における危機管理、対応手順・体制は適切か	36	28	29	25
	おやつの内容・献立	7	本業務の目的を踏まえた献立提案の考え方は適切か	36	29	30	23
		8	子どもが継続して楽しめるよう工夫された献立計画となっているか	36	25	28	22
	危機管理体制	9	異物混入等の食品事故発生時における危機管理、対応手順・体制は適切か	36	26	29	25
	提案の独自性	10	本業務の目的を踏まえた提案内容となっており、提案の強みや独自性、実現性及び継続性が認められるか	36	26	31	30
	総合評価	11	プレゼンテーション及びヒアリングを通じて確認された業務遂行能力、提案内容の実現可能性、信頼性、区との協働姿勢等について、総合的に評価	108	69	75	72
	第二次審査 評価点			468	331	365	318
	平均点（第二次評価点合計/9（委員数））【第二次審査点】(b)			52	36.8	40.6	35.3

【総合計】

評価項目	配点	評価点		
		A事業者	B事業者	C事業者
総合計(c)=第一次審査点(a)＋第二次審査点(b)	160	109.0	**120.8**	104.3
総合計(c)／配点合計	100.0%	68.1%	**75.5%**	65.2%

＜参加事業者（五十音順）＞
株式会社ウィライツ、生活協同組合コープみらい、たびスル株式会社

7　評価点内訳表

【A 事業者】

評価項目				配点	評価点								
					委員①	委員②	委員③	委員④	委員⑤	委員⑥	委員⑦	委員⑧	委員⑨
第一次審査（書類審査）	経営状況等	1	財務状況	4	2	2	2	2	2	2	0	2	2
		2	業務実績	4	4	4	3	4	4	3	2	3	3
		3	区内事業者点	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会的責任	4	社会的責任	4	4	3	0	2	3	3	2	2	2
	業務理解・取組姿勢	5	業務理解・取組姿勢 【おやつ提供の意義】	4	3	4	3	2	4	3	2	3	3
		6	業務理解・取組姿勢 【子どもにとってのおやつの考え方】	4	2	4	3	3	4	3	2	3	4
		7	業務理解・取組姿勢 【学童クラブ及び放課後等居場所事業の負担軽減に向けた工夫】	4	2	3	0	2	2	2	2	3	3
	業務の実施体制	8	業務の実施体制 【品質管理能力】	4	4	4	4	3	2	3	2	2	3
		9	業務の実施体制 【配送力】	4	3	4	4	3	3	3	2	2	3
		10	業務の実施体制 【商品・原材料等の管理】	4	3	4	4	3	4	3	3	2	3
	アレルギー対応	11	アレルギー対応 【アレルゲンへの対応方法】	12	9	9	9	6	6	9	6	9	9
		12	アレルギー対応 【追加対応可能なアレルゲン】	4	3	3	4	2	3	4	2	3	2
	おやつの内容・献立	13	おやつの内容・献立 【おやつの魅力】	8	8	4	4	6	8	6	4	6	4
		14	おやつの内容・献立 【放課後等居場所事業のための工夫】	4	3	2	3	4	3	2	3	3	2
		15	おやつの内容・献立 【献立の構成力】	8	8	4	8	6	6	6	4	4	8
		16	おやつの内容・献立 【特別メニュー】	8	4	6	4	4	4	4	4	4	6
		17	おやつの内容・献立 【現場負担への配慮（梱包・包装）】	4	4	3	3	3	2	3	2	3	3
		18	おやつの内容・献立 【柔軟性（子どもの意見の反映）】	4	3	2	2	3	3	3	2	2	3
	危機管理体制	19	危機管理体制 【欠品・配送遅延等への対応】	4	3	3	4	2	4	3	3	3	4
		20	危機管理体制 【食品事故発生時の対応】	4	4	3	3	2	4	2	2	2	3
	提案の独自性	21	提案の独自性	4	3	3	2	3	4	3	2	4	4
	価格・内容の妥当性	22	価格・内容の妥当性	4	3	3	3	4	3	4	2	3	3
	第一次審査 評価点			108	82	77	72	69	78	74	53	68	77
	平均点（第一次評価点合計/9（委員数））【第一次審査点】(a)			108	72.2								
	第一次審査点(a)／配点合計				66.9%								
第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング審査）	業務理解・取組姿勢	1	現場職員の負担軽減、安全管理及びアレルギー対応に配慮した業務運営の考え方は適切か	4	4	3	2	2	4	3	2	3	3
		2	子どもの健全な成長や居場所づくりの視点を踏まえたおやつ提供の考え方は適切か	4	3	4	3	2	2	4	2	3	4
	業務の実施体制	3	商品の調達から納品までの衛生・品質管理体制は具体的かつ実効性のあるものか	4	3	2	3	3	3	3	2	3	2
		4	利用児童数や対象施設数の増加に対応できる供給及び配送体制は十分か	4	4	2	3	2	3	2	2	3	2
	アレルギー対応	5	アレルギー対応品の誤配防止に向けた管理体制は具体的かつ実効性のあるものか	4	3	2	3	3	3	4	3	4	3
		6	アレルギー対応品の誤納品等の事故発生時における危機管理、対応手順・体制は適切か	4	4	3	4	3	3	3	2	3	3
	おやつの内容・献立	7	本業務の目的を踏まえた献立提案の考え方は適切か	4	4	4	4	3	2	3	3	3	3
		8	子どもが継続して楽しめるよう工夫された献立計画となっているか	4	3	4	3	2	2	3	2	3	3
	危機管理体制	9	異物混入等の食品事故発生時における危機管理、対応手順・体制は適切か	4	4	2	4	4	2	3	2	3	2
	提案の独自性	10	本業務の目的を踏まえた提案内容となっており、提案の強みや独自性、実現性及び継続性が認められるか	4	4	2	3	2	2	4	2	4	3
	総合評価	11	プレゼンテーション及びヒアリングを通じて確認された業務遂行能力、提案内容の実現可能性、信頼性、区との協働姿勢等について、総合的に評価	12	12	0	9	6	6	9	6	12	9
	第二次審査 評価点			52	48	28	41	32	32	41	28	44	37
	平均点（第二次評価点合計/9（委員数））【第二次審査点】(b)			52	36.8								

【総合計】	評価点
総合計(c)=第一次審査点(a)＋第二次審査点(b)	109.0
総合計(c)／配点合計	68.1%

【B 事業者】

	評価項目			配点	評価点									
					委員①	委員②	委員③	委員④	委員⑤	委員⑥	委員⑦	委員⑧	委員⑨
第一次審査（書類審査）	経営状況等	1	財務状況	4	4	4	3	3	3	3	3	3	4
		2	業務実績	4	3	4	4	3	3	3	4	3	4
		3	区内事業者点	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会的責任	4	社会的責任	4	2	3	0	3	3	3	3	2	2
	業務理解・取組姿勢	5	業務理解・取組姿勢 【おやつ提供の意義】	4	3	4	4	3	4	3	3	3	3
		6	業務理解・取組姿勢 【子どもにとってのおやつの考え方】	4	3	4	3	3	3	3	2	3	2
		7	業務理解・取組姿勢 【学童クラブ及び放課後等居場所事業の負担軽減に向けた工夫】	4	2	3	4	4	3	4	3	4	3
	業務の実施体制	8	業務の実施体制 【品質管理能力】	4	3	4	4	3	2	3	3	3	3
		9	業務の実施体制 【配送力】	4	2	4	4	3	2	3	3	2	3
		10	業務の実施体制 【商品・原材料等の管理】	4	3	4	4	4	2	3	3	2	2
	アレルギー対応	11	アレルギー対応 【アレルゲンへの対応方法】	12	9	9	12	12	6	9	9	12	9
		12	アレルギー対応 【追加対応可能なアレルゲン】	4	4	3	4	3	4	3	2	4	2
	おやつの内容・献立	13	おやつの内容・献立 【おやつの魅力】	8	6	6	8	8	4	6	6	6	6
		14	おやつの内容・献立 【放課後等居場所事業のための工夫】	4	2	4	4	4	4	3	3	3	2
		15	おやつの内容・献立 【献立の構成力】	8	6	4	8	6	4	6	4	4	4
		16	おやつの内容・献立 【特別メニュー】	8	4	6	6	6	4	6	6	6	8
		17	おやつの内容・献立 【現場負担への配慮（梱包・包装）】	4	3	3	4	3	4	4	3	4	3
		18	おやつの内容・献立 【柔軟性（子どもの意見の反映）】	4	3	4	4	4	0	3	3	2	3
	危機管理体制	19	危機管理体制 【欠品・配送遅延等への対応】	4	3	3	4	3	4	4	3	2	3
		20	危機管理体制 【食品事故発生時の対応】	4	3	3	4	2	2	3	3	4	4
	提案の独自性	21	提案の独自性	4	3	4	4	2	2	3	3	4	3
	価格・内容の妥当性	22	価格・内容の妥当性	4	3	4	4	4	3	3	3	4	4
	第一次審査 評価点			108	74	87	96	86	66	81	75	80	77
	平均点（第一次評価点合計/9（委員数））【第一次審査点】(a)			108	80.2								
	第一次審査点(a)／配点合計				74.3%								
第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング審査）	業務理解・取組姿勢	1	現場職員の負担軽減、安全管理及びアレルギー対応に配慮した業務運営の考え方は適切か	4	3	4	3	3	4	3	3	3	4
		2	子どもの健全な成長や居場所づくりの視点を踏まえたおやつ提供の考え方は適切か	4	3	4	4	3	3	4	2	3	4
	業務の実施体制	3	商品の調達から納品までの衛生・品質管理体制は具体的かつ実効性のあるものか	4	3	4	3	3	4	3	3	4	2
		4	利用児童数や対象施設数の増加に対応できる供給及び配送体制は十分か	4	3	4	3	3	3	3	3	3	2
	アレルギー対応	5	アレルギー対応品の誤配防止に向けた管理体制は具体的かつ実効性のあるものか	4	3	4	3	3	2	3	3	3	3
		6	アレルギー対応品の誤納品等の事故発生時における危機管理、対応手順・体制は適切か	4	2	3	3	4	3	4	3	3	4
	おやつの内容・献立	7	本業務の目的を踏まえた献立提案の考え方は適切か	4	3	4	4	3	3	3	3	3	4
		8	子どもが継続して楽しめるよう工夫された献立計画となっているか	4	2	3	4	3	4	3	2	3	4
	危機管理体制	9	異物混入等の食品事故発生時における危機管理、対応手順・体制は適切か	4	3	3	3	4	4	4	3	3	2
	提案の独自性	10	本業務の目的を踏まえた提案内容となっており、提案の強みや独自性、実現性及び継続性が認められるか	4	2	4	4	3	4	4	3	3	4
	総合評価	11	プレゼンテーション及びヒアリングを通じて確認された業務遂行能力、提案内容の実現可能性、信頼性、区との協働姿勢等について、総合的に評価	12	6	9	9	6	6	9	9	9	12
	第二次審査 評価点			52	33	46	43	38	40	43	37	40	45
	平均点（第二次評価点合計/9（委員数））【第二次審査点】(b)			52	40.6								

【総合計】	評価点
総合計(c)=第一次審査点(a)＋第二次審査点(b)	120.8
総合計(c)／配点合計	75.5%

【C 事業者】

	評価項目			配点	評価点									
					委員①	委員②	委員③	委員④	委員⑤	委員⑥	委員⑦	委員⑧	委員⑨
第一次審査（書類審査）	経営状況等	1	財務状況	4	3	4	4	4	3	3	3	3	3
		2	業務実績	4	2	4	3	3	4	3	3	3	2
		3	区内事業者点	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会的責任	4	社会的責任	4	2	3	2	4	4	3	2	2	3
	業務理解・取組姿勢	5	業務理解・取組姿勢 【おやつ提供の意義】	4	3	4	3	4	4	3	2	2	3
		6	業務理解・取組姿勢 【子どもにとってのおやつの考え方】	4	3	4	2	3	4	3	2	3	3
		7	業務理解・取組姿勢 【学童クラブ及び放課後等居場所事業の負担軽減に向けた工夫】	4	2	3	0	3	2	3	2	3	3
	業務の実施体制	8	業務の実施体制 【品質管理能力】	4	3	4	4	3	4	3	2	3	2
		9	業務の実施体制 【配送力】	4	3	4	4	3	2	3	3	3	2
		10	業務の実施体制 【商品・原材料等の管理】	4	2	4	4	4	2	3	3	3	3
	アレルギー対応	11	アレルギー対応 【アレルゲンへの対応方法】	12	6	9	12	9	9	9	6	6	6
		12	アレルギー対応 【追加対応可能なアレルゲン】	4	3	3	0	2	2	2	2	2	2
	おやつの内容・献立	13	おやつの内容・献立 【おやつの魅力】	8	4	8	0	6	4	6	4	4	4
		14	おやつの内容・献立 【放課後等居場所事業のための工夫】	4	2	3	3	4	3	3	2	3	2
		15	おやつの内容・献立 【献立の構成力】	8	4	6	6	6	8	6	4	4	4
		16	おやつの内容・献立 【特別メニュー】	8	4	6	6	8	8	6	4	6	8
		17	おやつの内容・献立 【現場負担への配慮（梱包・包装）】	4	3	3	0	3	0	2	2	2	2
		18	おやつの内容・献立 【柔軟性（子どもの意見の反映）】	4	2	2	0	3	0	2	2	2	3
	危機管理体制	19	危機管理体制 【欠品・配送遅延等への対応】	4	3	4	2	2	0	2	2	2	2
		20	危機管理体制 【食品事故発生時の対応】	4	3	3	2	2	2	3	2	2	2
	提案の独自性	21	提案の独自性	4	2	4	2	4	4	4	2	4	4
	価格・内容の妥当性	22	価格・内容の妥当性	4	2	4	2	2	0	2	2	2	2
	第一次審査 評価点			108	61	89	61	82	69	74	56	64	65
	平均点（第一次評価点合計/9（委員数））【第一次審査点】(a)			108	69.0								
	第一次審査点(a)／配点合計				63.9%								
第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング審査）	業務理解・取組姿勢	1	現場職員の負担軽減、安全管理及びアレルギー対応に配慮した業務運営の考え方は適切か	4	2	3	2	4	2	3	2	3	2
		2	子どもの健全な成長や居場所づくりの視点を踏まえたおやつ提供の考え方は適切か	4	2	3	2	4	2	3	2	3	2
	業務の実施体制	3	商品の調達から納品までの衛生・品質管理体制は具体的かつ実効性のあるものか	4	2	4	2	3	3	2	2	3	2
		4	利用児童数や対象施設数の増加に対応できる供給及び配送体制は十分か	4	2	4	3	4	2	2	3	3	2
	アレルギー対応	5	アレルギー対応品の誤配防止に向けた管理体制は具体的かつ実効性のあるものか	4	3	3	4	3	3	2	2	3	4
		6	アレルギー対応品の誤納品等の事故発生時における危機管理、対応手順・体制は適切か	4	2	3	3	4	2	3	2	3	3
	おやつの内容・献立	7	本業務の目的を踏まえた献立提案の考え方は適切か	4	3	2	2	3	2	2	3	3	3
		8	子どもが継続して楽しめるよう工夫された献立計画となっているか	4	2	2	2	3	3	2	2	3	3
	危機管理体制	9	異物混入等の食品事故発生時における危機管理、対応手順・体制は適切か	4	3	3	4	3	2	2	3	3	2
	提案の独自性	10	本業務の目的を踏まえた提案内容となっており、提案の強みや独自性、実現性及び継続性が認められるか	4	3	4	2	4	4	4	3	3	3
	総合評価	11	プレゼンテーション及びヒアリングを通じて確認された業務遂行能力、提案内容の実現可能性、信頼性、区との協働姿勢等について、総合的に評価	12	9	6	6	12	6	6	9	9	9
	第二次審査 評価点			52	33	37	32	47	31	31	33	39	35
	平均点（第二次評価点合計/9（委員数））【第二次審査点】(b)			52	35.3								

【総合計】	評価点
総合計(c)=第一次審査点(a)＋第二次審査点(b)	104.3
総合計(c)／配点合計	65.2%

8　所管課

子ども家庭部児童青少年課